



雪まつりウエルカム事業 2025



2月4日～11日まで、第75回さっぽろ雪まつりが開催され、つどむ会場は、55万7千人が来場し、栄東地区で制作したウエルカム雪像は、会場入口で大きな存在感を示し、雪まつりを大いに盛り上げました。

1月31日、幅約14m、高さ3mの雪の塊の中央部にひな壇をつくるところから始まりました。今年も、札幌市東区緑化協会の皆さんに、チェーンソーなどを活用し、造園業で培った技術でひな壇を制作していただきました。ひな壇の上は平たんで安全性も、出来栄も完璧です。



▲東区緑化協会によって3時間余りで完成したひな壇

2月1日は、両サイドのピカチュウ、アンパンマンの粗削りです。ピカチュウは、山田実行委員とみずほ町内会の高橋会長を中心に若者支援総合センターの皆さんなどが制作しました。アンパンマンは、東消防署の有志の皆さんが担当します。皆さん手慣れたもので、あっという間にピカチュウ、アンパンマンの姿が現れます。



▲徐々に形が現れてくるピカチュウ(写真上)とアンパンマン(写真下)

2月2日は、未明からの大雪で、雪像は雪に隠れ、雪払いと除雪から作業を開始です。ピカチュウとアンパンマンは、細かい部分を削り、シャーベット状にした雪で化粧してみるみるうちに完成です。2日間の作業は、寒さの中、体力を消耗する大変な作業です。これを陰で支えるのが栄東連合町内会女性部です。初日はカレーライス、2日目は豚汁と心を込めて調理します。芯まで冷えた体には、女性部の温かご飯が威力を発揮し、元気百倍です。あまりの美味しさにカレーを6回お替りする猛者も！



▲絶品カレーをふるまう女性部の皆さん



▲2月2日、見事に完成した雪像と制作に参加した皆さん

2月3日は、栄小学校2年生58名が雪だるまを制作します。大小2組のボールにシャーベット状の雪を入れ、雪玉を作り、眉、目、口をつけて完成です。青少年育成委員、町内会役員、東老人福祉センター、民生委員、商店街の方々が子どもたちのサポートについて一緒に制作します。出来上がった雪だるまはひな壇に運び、メッセージカードを付けます。子どもたちは、自分で作った雪だるまの行方を追って確かめていました。雪まつり当日、自分で制作した雪だるまをバックに、親子で記念撮影するお子さんもいて、きっと良い思い出になったことでしょう。



▲だるまの目入れ



▲ひな壇へ大切に運ばれる雪だるまの行方を見守る子どもたち

4日は、開会式が実施され、菊地会長から、秋元札幌市長に完成目録を手渡しました。ウエルカム雪像が青空に映え、来場された皆さんへ堂々のお披露目です。



雪像は完成して終わりではありません。暖気に溶けた雪像や雪だるまを毎日早朝の厳寒の中、メンテナンスをすることで最良の状態を保つことができます。早朝7時半には、バケツやペットボトルに入れた水、ホウキ、刷毛など思い思いの道具を持参して、雪像の補修です。雪を払い、こけた雪だるまの頬や、直射日光で溶け出したピカチュウの耳やアンパンマンの頭をシャーベット状の雪を使って修復します。こうした見えない努力があって雪像のクオリティーが保たれています。



2月8日、9日、11日の土日・祝日には、ウエルカム雪像の前でシャッター押しのボランティアです。来場者へ「シャッター押します」とお声がけしながら、記念撮影をお手伝いします。国内外の来場者からひっきりなしに依頼され、大忙しです。中学生のボランティアも参加し、栄東地区の熱いおもてなしの心を示したと言えそうです。



▲青空が映えるウエルカム雪像は絶好の記念写真スポットに

2月11日は、8日間の会期を終え、つどいむ会場の閉幕です。名残惜しい気はありますが、雪だるまの眉、目、口そして歓迎の横幕や看板などを回収します。これらは、メンテナンスを経て、来年まで大切に保管し、再度の出番を待つことになります。

こうして、延べ400名を超える方々が参加し、支えた雪まつりウエルカム事業が終了しました。ひとつの地区でこれだけ大掛かりな来場者歓迎事業を実施できるのは、栄東地区のみと言っても過言ではありません。「栄東地区ここにあり！」と多くの方々に示し、大きな感動を巻く起こすことができました。これも、普段から多くの団体が強い絆で結ばれ、地域のまちづくり活動によって培われた“栄東の地域力”の証左ということができます。こうした栄東の地域力は、今後の「安全安心で魅力あふれるまち」づくりにも大きな力を発揮してくれることでしょう。雪まつりウエルカム事業参加の皆様、本当にありがとうございました。

ようこそ栄町へ

栄東地区まちづくり未来会議

<製作協力> 栄東連合町内会
札幌市立 栄小学校
栄東地区青少年育成委員会
札幌市東消防署 有志
札幌市東区緑化協定会、他



詳しい様子は、
YouTubeでも公開中!

